



とちぎマイスター「電子機器組立て（電子機器組立て作業）」の技能の例 自動車鑄造部品工場の生産設備保全と設備診断技術

もり やすひろ
森 康裕

茂木町 在住

日産自動車(株) 栃木工場（総務部 人事課 TEL 0285-56-1205）

機械設備の状態監視システムを構築「異常の早期発見」で設備の安定稼働へ

（現在の仕事）

設備故障を未然に防止する為、自動監視システムの開発及び製作を行っている。日産ラーニングセンターの講師も兼務し人材育成と技能伝承に努めている。

（得意な分野）

振動分析による軸受けの良否判定や音響分析診断、熱画像解析及び各種センサーを活用した電子機器や信号処理装置の設計製作を得意としている。また日産テクニカルカレッジ（ものづくり大学）の講師を務め、日産グループの人材育成に寄与しているほか、海外の大学における設備診断講座の立上げに参画した経験がある。

心の持ち方が大切

電子機器は、真空管からトランジスタ、ICへと技術が急激に変遷し、実装や形状の技術開発も著しい。その変化に対応できる心の持ち方が大切である。いつどこで役立つかわからないので、何でも学ぶぞという気持ちを持ち、自分で考え判断し、行動していただきたい。海外で仕事をし

て実感したが、日本人の強みは、団結力と思いやり、そして創意工夫の改善力である。まず熟慮し、しかる後断行する事を心掛け、自分に合ったものづくりを探してほしい。見つければ楽しく、自然と技能は身につくものだ。

